バーチャル書棚・書店による書籍販売の新しい形

暗号化済み・閲覧期限付きpdfファイルの利用による見本進呈や立ち読み機会の提供技術を背景に

株式会社マイクロコンテンツ
代表取締役
一般財団法人　東京大学出版会
顧問
鈴木　道典

(C) 2017 Microcontents, Inc.

本を巡る問題状況

- 本との出会いの場が減っている
  - 書店の減少　2006年14555店→2015年10855店　※2000年21495店
  - 売り場面積も減少　2006年929,737坪→2015年902,332 坪
    - 『出版物販売額の実態 2016』（編集 日本出版販売株式会社　営業推進室、協力　ニッテン設計事務所）2006年～2015年における「書店店舗数・坪数　10年推移グラフ」
- 出版点数は減っていない
  - 78304（平成17）……82200（平成24）→82589（同25）→80954（同26）→80048（同27）
  - 負のスパイラル　書店の書棚収容量の飽和、返品の増加、出版物の短命化、読書機会の喪失、市場の低迷
- 再販制度、委託販売、高い返品率
- ネット書店の台頭、中古本販売、新古書店　流通チャネルの多様化
- 電子書籍（コミック中心）、電子雑誌読み放題サービス
- 雑誌の不振、輸配送の危機、書籍流通は大きな曲がり角に

(C) 2017 Microcontents, Inc.

書籍流通の根本的変革へ

- 委託販売制度からの脱却
  - 「配本＝売上」から「販売＝売上」へ

- 実現手段としてのバーチャル書棚・書店
  - 「本との出会いの場」を確保しながら「返品のない仕組み」を
- 品揃え（検索のしやすさやデフォルトの書棚配置で異なってくる）

  ①専門書・学術書の共同運営バーチャル書店

  ②技術書の共同運営バーチャル書店

  ③駅近の小規模書店（バーチャル書棚）

  ④コンビニのバーチャル書棚

  ⑤実用書・啓蒙書バーチャル書棚

  ⑥各社文庫本書棚の電子バーチャル目録etc.

(C) 2017 Microcontents, Inc.

利用の仕方の例

- ✓ 大型書店では、実際の書籍や・雑誌を従来通り置きながら、置ききれない本、バックナンバーをこの仕組みで見せることもできるし、検索してリアルな本の店内の棚位置を示すこともできる。
- ✓ 駅近の小規模書店では、リアルな本は置かず、バーチャル書棚で本・雑誌を見せることで、店舗の陳列場所の大きさの制約を回避することができる。

入力機能付きデジタルサイネージ

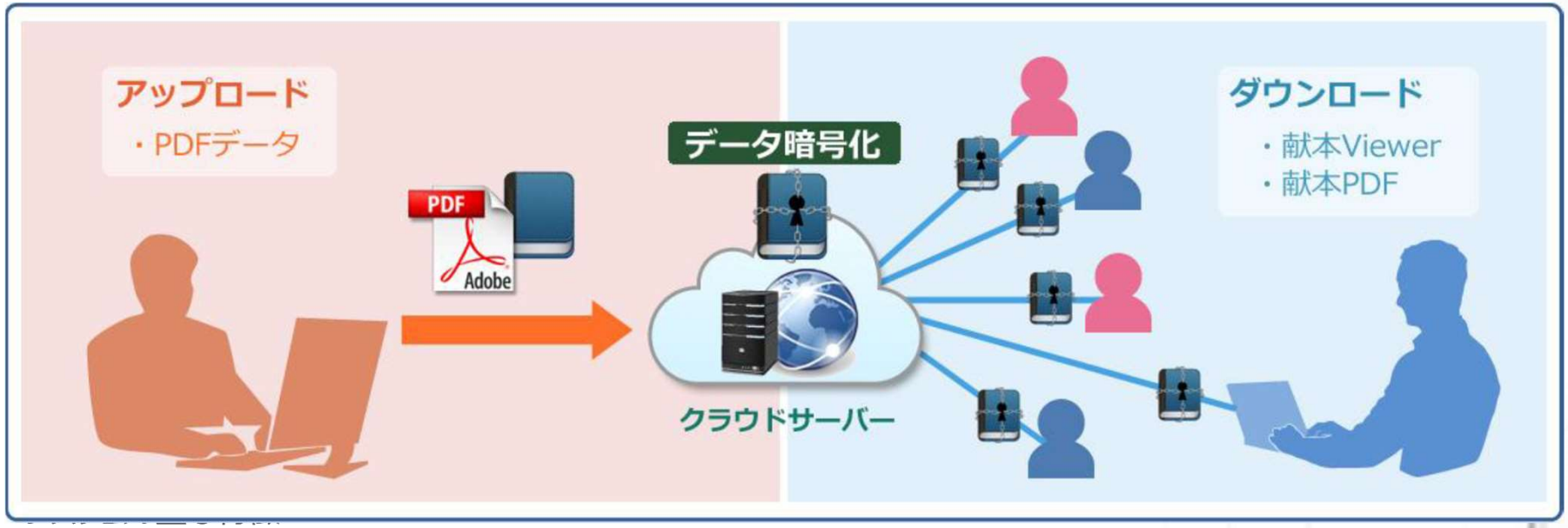
備え付け書棚型書籍選択システム

バーチャル書棚・書店の課題

- 受け取り方、受け取り場所は
  - 専門書・学術書の共通書店を例に
    - 読者がバーチャル書店で書籍を電子立ち読み→購入を決定（購入ボタンの押下）→受け取り方法選択（コンビニエンスストア受け取り、最寄り書店受け取り、宅配便配達）→受け取り場所指定（店舗の場所・自宅・勤務先等）の指定→流通倉庫から発送→受け取り
  - 宅配にしない理由
    (1) 宅配は届けられる時間帯に家にいる必要がある。いないことが多いと再（再）配達になり面倒、費用も。
    (2) 遅い時間帯に宅配は受け取りたくない。取りに行くのは好きな日に好きな時間に行ける。
    (3) 宅配便はパンク寸前。生鮮食料品でない場合、取り置きの方が便利。
- 課題
  - 流通倉庫の確保、届け出便システム拡充、お急ぎ便などきめ細かな対応も
  - PODとの連携
  - バーチャル書棚・書店のシステム費用の負担・分担
  - 書店による囲い込み手段化――バーチャル書棚・書店アプリの書店からの普及・受け取り場所に
  - 書店の書棚を注文済み書籍の保管場所に→売れ筋が見える　←万引き対策も必要
  - 電子書籍の販売システムにも

(C) 2017 Microcontents, Inc.

背景となる技術　システムイメージ



-

◆PDFデータの暗号化（AES128bit）　◆PDFファイルへの閲覧期限付与　◆献本ビューアでのみの閲覧

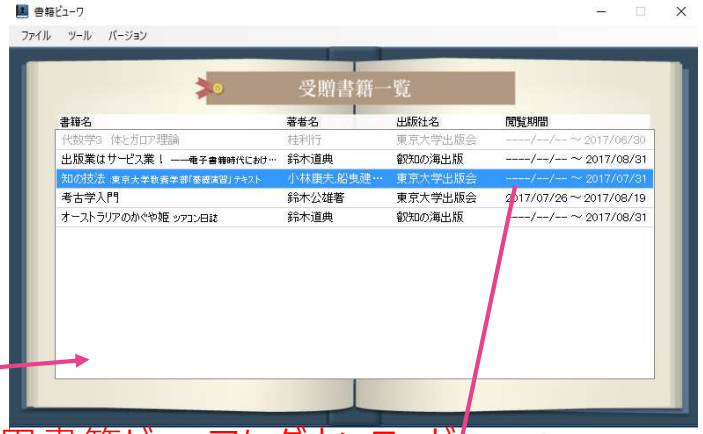
◆閲覧期限後のPDFファイル削除　◆献本ビューアはインストール不要

- 動作環境

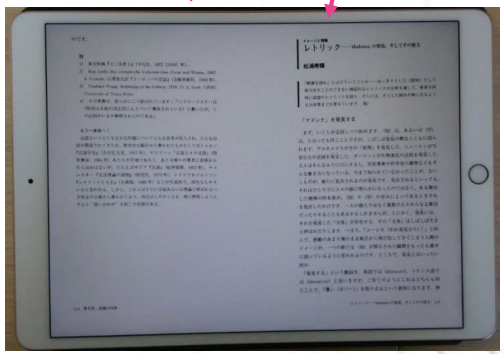
◆システム　対応ブラウザ：Internet Explorer，Microsoft Edge，Google Chrome，FireFox，Safari

◆閲覧（献本ビューア）対応ＯＳ：Windows7以降

背景となる技術－期限付き・暗号化済み書籍立ち読みシステム



専用書籍ビューアにダウンロード
iPad、スマートフォンで「立ち読み」



コンテンツの種類、性質により立ち読み日時を出版社が自由に設定し、期限経過後立ち読みはできなくなる仕組み

連絡先

株式会社マイクロコンテンツ
代表取締役
一般財団法人　東京大学出版会
顧問
鈴木　道典
〒104-0032　東京都中央区八丁堀4-12-7
サニービル 7階C
Tel.:03-6821-8871 Fax.:03-6821-8873
e-mail:m-suzuki@microcontents.co.jp (office)
:m-suzuki-h@hotmail.co.jp (private)
URL:http://www.microcontents.co.jp